



決め手くん通信!



こんにちは。ボクは、県産品PR用キャラクター「決め手くん」。県や関係団体などが取り組んでいる県産品販売促進活動の情報を、毎月インフォメーションで紹介します。

◆G8エネルギー大臣会合における県産品PR

「ようこそ!青森まるごとランチ」の開催について

6月7日~8日に青森市で開催されたG8エネルギー大臣会合及び5カ国エネルギー大臣会合取材のために来青した各国報道関係者に対し、旬の青森県産食材をふんだんに使用した「ようこそ!青森まるごとランチ」を提供しました。

三村知事、ミスりんご佐藤香奈さん、北彩紀行キャンペーンスタッフ、決め手くんが各国報道関係者約120名を出迎えるとともに、知事は会場をまわって、本県の「攻めの農林水産業」、安全・安心で美味しい青森県産食材を参加者一人ひとりにアピールしました。

料理は、熊谷喜八氏のオリジナルレシピによるメニューやホテル青森佐藤総料理長の特別メニューなど全16品がずらりと並び、参加者から食材の新鮮さ、美味しさに驚きの声上がり、大盛況でした。



ようこそ! AOMORIへ



どのメニューも大人気!

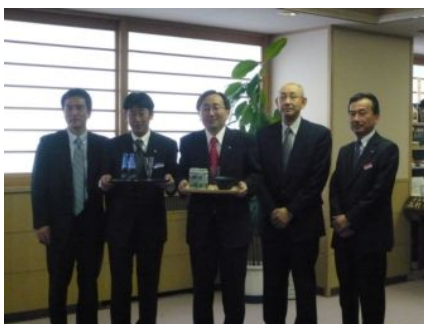
◆アサヒビール&ニッカウヰスキー×ブナコ漆器製造(株)

青森県産品ブランド化推進キャンペーン第1弾!

アサヒビール(株)青森支店、ニッカウヰスキー(株)弘前工場は、県産工芸品とのコラボレーションによる消費者プレゼント企画(6月10日~7月10日)を発表するため、6月6日(金)、知事表敬を行いました。

キャンペーン第1弾となったブナコ漆器製造(株)では、このキャンペーンを契機に「枝豆ボウル」と「晩酌トレイ」を新商品として開発しました。

アサヒビール(株)青森支店、ニッカウヰスキー(株)弘前工場は、今後も、青森の食、工芸品とのコラボレーションを進め、全国へ情報発信することで、青森県産品のブランディングを応援したいと意気込みを伝えました。



3社の継続的な協力体制を表明



ブナコ新商品「枝豆ボウル」

決め手は、青森県産。

◆ローソン、「御歳暮用ギフト商品」等商談会を開催！

ローソン東北支社は、「御歳暮用ギフト商品」等に関する第1回目の商談会を6月13日(金)に青森市の県民福祉プラザで開催しました。

今回の商談会は、「御歳暮用ギフト商品」と現在商品開発中の「ローソンオリジナルお弁当」の具材について行われ、酒類、麺類、畜産加工品・水産加工品等を取り扱う県内20の企業・団体等が参加しました。ローソン東北支社では、県内食品企業・団体との協働による商品開発等の取組みを強化し、青森県産品のPRや販売促進を強力に展開することとしています。



県産品の素晴らしさをPRする出展者

◆青森県産米輸出研究会設立

平成20年6月3日に青森県産米輸出研究会の設立総会が、青森県農協会館で開催されました。本研究会は、「つがるロマン」や「まっしぐら」といった青森県産米の海外輸出可能性について調査研究することを目的に、JA全農あおもり等を会員として設立されたものです。

現在のところ県産米輸出は、タイなどの海外物産展へ出展された程度であり、本格的な取組みに至っていない状況にあります。年々強化される米の生産調整や価格低迷を打開するために、有望な海外市場に対し県産米の販路を求めていきます。今年度は、近年富裕層が増加し日本食ブームとなっている台湾・香港・シンガポールを対象に青森県産米使用の意向調査や商談を行い、県産米輸出促進に向けた販路を開拓していきます。



会長にはJA全農あおもりの中谷米穀部長が就任

< 会 員 名 簿 >

所 属	職 名	氏 名
青森県農業協同組合中央会農政広報部	部 長	清 野 博 之
全国農業協同組合連合会青森県本部米穀部	部 長	中 谷 幸 茂
青森県産米需要拡大推進本部	事務局長	吉 田 真 一
日本貿易振興機構青森貿易情報センター	所 長	唐 牛 富 貴 子
社団法人青森県物産協会	事務局長	永 田 純 一
青森県農林水産部総合販売戦略課	課 長	平 館 稔 彦
青森県農林水産部農産園芸課	課 長	伊 藤 正 光

決め手は、青森県産。